



Chatan

議会だより
ぎかい
No.122



冬号
Winter

2025年12月定例会
令和8年2月20日発行

議会HPは
コチラから
Check!



食べるお守り
ムーチー
最強の魔除け

主なCONTENTS

- 物価高対策の補正予算を可決! P2
- 抗議決議・意見書 P5
- 閉会中の議会活動 P7
- 一般質問 P10~

条例の制定・改正



北谷町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／令和8年度から義務化される「こども誰でも通園制度」の事業を実施するにあたり、児童福祉法の規定により設備及び運営に関する基準を条例で定める必要がある

北谷町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／こども誰でも通園制度が創設され、令和8年度以降、子ども・子育て支援法に基づく「乳児等のための支援給付」として実施が義務付けられるため、運営に関する基準を条例で定める必要がある

北谷町デポアイランド周辺地区地域再生エリアマネジメント負担金条例の制定

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／北谷町デポアイランド周辺地区地域再生エリアマネジメント負担金制度導入に伴う条例の制定

北谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部を改正

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／児童福祉法等の一部を改正する法律が、一部の規定を除き令和7年10月1日から施行され、本町が条例で基準を定める際の基準となる厚生労働省令が改正されたため

北谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の全部を改正

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／児童福祉法等の一部を改正する法律が、一部の規定を除き令和7年10月1日から施行され、本町が条例で基準を定める際の基準となる内閣府令が改正されたため

北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部を改正

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／児童福祉法等の一部を改正する法律が、一部の規定を除き令和7年10月1日から施行され、本町が条例で基準を定める際の基準となる厚生労働省令が改正されたため

北谷町水道給水条例の一部を改正する条例

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／沖縄県企業局による水道料金の引上げが大きな費用負担となっている。現行の水道料金体系のままでは厳しい経営状況が見込まれるため、水道事業が将来にわたり安定的な経営を継続することを目的に水道料金の改定を行う

北谷町下水道条例の一部を改正する条例

発案者は 議員・委員会・町長・住民 | 条例の 制定・改正・廃止

主な内容／災害・その他非常の場合に、排水設備に係る工事の迅速化を図るため、他の公共下水道管理者の指定を受けた者が当該工事を実施できるよう取扱いを明確にする

令和7年度 北谷町一般会計・特別会計補正予算



※1万円未満は切り捨て

第3号 令和7年度北谷町一般会計補正予算



02:22:46
からスタート

歳入歳出予算総額 ——— 202億3,331万円

補正予算額 ——— 6億137万円の増

主な内容：母子家庭等の支援・北谷町野球場の機能強化

第4号 令和7年度北谷町一般会計補正予算



00:02:36
からスタート

歳入歳出予算総額 ——— 206億6,870万円

補正予算額 ——— 4億3,539万円の増

主な内容：物価高対応子育て応援手当・町内事業者への経済対策支援・北谷町ちーたん商品券

第2号 令和7年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出予算総額 ——— 39億2,583万円

補正予算額 ——— 4,052万円の増

主な内容：高額療養費の支出見込額の増によるもの。
出産育児一時金の支出見込額の減によるもの。

第2号 令和7年度 北谷町下水道事業会計補正予算

資本的収入

補正予算額
6,455万円の増

補正後
4億3,775万円

資本的支出

補正予算額
7,084万円の増

補正後
6億6,302万円

抗議決議・意見書

在沖海兵隊軍属による道路交通法違反事件に対する抗議決議・意見書

12月12日に本町美浜の町道において、在沖海兵隊軍属が基準値約5倍の酒気を帯びた状態で車を運転したとして、道路交通法違反の容疑で現行犯逮捕された。本議会は関係機関に対し、厳重に抗議をする。

賛成○ 17名
反対× 1名
賛成多数で
**可原
決案**

常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議・意見書

住宅が密集する基地周辺での危険性を指摘し、沖縄県や基地周辺自治体の強い中止要請を受け平成8年のSACO(日米特別行動委員会)の最終報告において、伊江島補助飛行場での実施が合意されているが例外を盾に嘉手納基地での訓練が繰り返されている。11月に横田基地で行われた訓練では民家に降下及び児童館に部品が落下する事件が発生しており嘉手納基地でも重大事故に繋がりがかねない。本町議会は関係機関に対し厳重に抗議する。

SACO
(日米特別行動委員会)

SACO(日米特別行動委員会)とは沖縄に所在する米軍施設・区域に関する諸課題を協議するために、1995年に設置。

賛成○ 15名
反対× 3名
賛成多数で
**可原
決案**

米海軍兵による公然わいせつ事件に対する抗議決議・意見書

12月19日に北谷1丁目所在の店舗先路上で、全裸で徘徊した米海軍兵が公然わいせつ容疑で現行犯逮捕される事件が発生。本町議会は関係機関に対し厳重に抗議する。

賛成○ 17名
反対× 1名
賛成多数で
**可原
決案**

米海軍兵による性的姿態等撮影事件に対する抗議決議・意見書

12月20日に北谷町宮城の集合住宅で被害者との性的類似行為中の姿態を撮影したとして米海軍兵が現行犯逮捕される事件が発生。本町議会は関係機関に対し厳重に抗議する。

賛成○ 17名
反対× 1名
賛成多数で
**可原
決案**

全会一致で
**可原
決案**

在沖米海兵隊による
建造物侵入事件に
対する意見書

全会一致で
**可原
決案**

在沖米海兵隊による
窃盗事件に対する抗議決議

要請行動

要請行動 (沖縄防衛局・外務省沖縄事務所)

日時 令和7年11月6日(木)

要請内容 ● 常態化する米軍米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練
● 米海軍兵による窃盗事件



契約の変更

※1万円未満は切り捨て

宮城1号・2号線 冠水対策工事

可決

変更増額: 1,072万円
変更後契約額: 6,022万円
相手方: 有限会社當山設備興業



浜川漁港西・ 北側岸壁附属物取換工事

可決

変更増額: 370万円
変更後契約額: 5,133万円
相手方: 旭建設株式会社



安良波公園園路整備工事

可決

変更増額: 481万円
変更後契約額: 1億2,579万円
相手方: 旭建設株式会社



浜川漁港水産物加工・ 販売施設外構整備工事

可決

変更増額: 552万円
変更後契約額: 8,527万円
相手方: 旭建設株式会社



財産の取得

塵芥収集車両 (資源ごみ収集車)

可決

予定価格: 594万円
相手方: 沖縄日野自動車株式会社



北谷町立学校給食センター 配送車両

可決

予定価格: 2,681万円
相手方: いすゞ自動車九州株式会社沖縄支社



指定管理者の指定

～町民にとってより素敵なサービスになりますように～



北谷町商工業研修等施設

公募によらない指定

指定管理者 北谷町商工会 会長 米須 義明

指定の期間 令和8年4月1日～令和11年3月31日



学習等供用施設

公募によらない指定

学習等供用施設(公民館) 桃原、栄口、謝苅、北玉、宇地原、北前、美浜、宮城、砂辺、桑江、上勢頭

指定の期間 令和8年4月1日～令和13年3月31日

※学習等供用施設とは各公民館



屋外運動場

公募によらない指定

屋外運動場 栄口、上勢頭、北前

指定の期間 令和8年4月1日～令和13年3月31日

※公民館に隣接する屋外運動場



閉会中の議会活動



町商工会建設部会との意見交換会

日時 令和7年11月17日(月)

場所 北谷商工会ホール

内容 読谷村立図書館を事例にしたPFI勉強会



議員報酬・議員定数に関する自治会長連絡協議会との意見交換会

日時 令和7年12月1日(月)

場所 北谷町役場4階 全体協議会室

内容 全国町村議会議長会が推奨する算出方式によって算定した議員報酬額について



町長への報酬審議会設置要請

日時 令和7年12月9日(火)

内容 議員報酬額に係る審議会の設置について



町村議会広報研修会

日時 令和8年1月28日(水)

場所 沖縄県市町村自治会館

内容 町村議会広報実務担当者(議員及び事務局職員)を対象とした研修を実施、議会広報の発展に資する。



陳情&意見書

陳情

全会一致で

令和8年度社会福祉施策及び予算の充実について

陳情者 沖縄県社会福祉施策・予算対策協議会 会長 湧川 昌秀



「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情

陳情者 沖縄県教職員組合中頭支部 執行委員長 奥間 由紀子



北谷町における化学物質過敏症の周知と適切な対応に関する陳情

陳情者 一社) 化学物質過敏症・対策情報センター 代表理事 上岡 みやえ及び他1名



陳情&意見書

陳情

「健康管理室」設置、並びに給特法施行に伴う業務量管理措置、並びに健康確保措置計画策定を求める陳情

全会一致で

陳情者

沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 奥間 由紀子



意見書

教育事務所ごとに健康管理室の設置を求める意見書



陳情

最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を国に求める陳情書

全会一致で

陳情者

沖縄県生活と健康を守る会連合会 会長 仲西 常雄



意見書

最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を求める意見書

意見書

戦後80年の節目に沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める意見書



03:59:04 からスタート

提出者 仲宗根由美議員 高安克成議員

要請事項

- 1、沖縄県民の民意と地域の安全を尊重しながら、基地の整理・縮小を体系的に進める「沖縄基地縮小促進法(仮称)」を国会で制定すること。
- 2、上記の法に基づく取り組みにおいては、地方自治の本旨に則り、住民の安全と平和的な生活環境、環境保全に十分配慮しつつ、国の責任で計画的に実施すること。

宛先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 他3名



賛成討論 高安 克成議員

基地があることで、まちづくりが難しいことや基地があるゆえの事件事故等の問題も生じている。また、日米間での取り決めがどの様に履行されていくのか曖昧で、法整備が必要である。まずは本町から声を上げ、当事者の沖縄県も共に具体的な中身について作り上げていきたい。

反対討論 阿波根 弘議員

SACO合意以降、嘉手納以南の基地の返還は進んでおり、取って法整備をするというのは、慎重にならざるを得ない。法の縛りの中で交付金や国庫負担等を扱うとなると、これまでの柔軟な要請がかなり難しくなる。県議会でも取り上げられておらず、本町がリードするのは筋が違う。

臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

第557回 北谷町議会臨時会 【令和7年11月26日(水)】

議案	議決結果	議席																		
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
砂辺地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	宮里勉	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲宗根恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
美浜地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
桑江地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮城地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○
上勢地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上勢屋外運動場の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
米口屋外運動場の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北前屋外運動場の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度社会福祉施策及び予算の充実について(陳情)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
「健康管理室」設置、並びに給特法施行に伴う業務量管理措置、並びに健康確保措置計画策定を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育事務所ごとに健康管理室の設置を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
北谷町における化学物質過敏症の周知と適切な対応に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を国に求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
戦後80年の節目に沖縄の基地負担軽減のための法整備を求める意見書	原案可決	○	退	○	○	○	退	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○
在沖米海兵隊軍属による道路交通法違反事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
在沖米海兵隊軍属による道路交通法違反事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
米海軍兵による公然わいせつ事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
米海軍兵による公然わいせつ事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
米海軍兵による性的姿態等撮影事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
米海軍兵による性的姿態等撮影事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継続審査	「今こそ選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」の採択について(請願)【総務財政常任委員会】 選択的夫婦別姓制度の導入に反対することを求める陳情【総務財政常任委員会】 北谷町学校保護者連絡協議会 意見書【文教厚生常任委員会】
議員派遣の件	町村議会広報研修会 令和8年1月28日(水) 中部地区町村議会議員・事務局職員親善スポーツ大会 令和8年2月6日(金) 町村議会議員・事務局職員研修会 令和8年2月26日(木)

議案	議決結果	議席																		
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
令和7年度宮城1号・2号線冠水対策工事請負契約の変更について	可決	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	宮里勉	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲宗根恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
令和7年度浜川漁港西・北側岸壁附属物取換工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
在沖米海兵隊員による建造物侵入事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
在沖米海兵隊員による建造物侵入事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
在沖米海兵隊員による窃盗事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
在沖米海兵隊員による窃盗事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
常態化している米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○

第558回 北谷町議会定例会 【令和7年12月16日(火)~12月25日(木)】

北谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の全部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度北谷町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度北谷町下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(塵芥収集車両(資源ごみ収集車))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度北谷町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度安良波公園園路整備工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度浜川漁港水産物加工・販売施設外構整備工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(北谷町立学校給食センター配送車両)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町デポアイランド周辺地区地域再生エリアマネジメント負担金条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町水道給水条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町商工業研修等施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
桃原地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栄口地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
謝町地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北玉地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宇地原地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北前地区学習等供用施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



喜友名 盛充 議員

Q 小中学校で使用する草刈り機について、エンジン式等がリースできる支援が可能か

A 時代の流れや教職員の負担軽減の観点からも総合的に検討する



詳しくは動画をCheck

問 費用負担も課題である。シルバー人材センターや地域振興センターに依頼するといくら必要か
答 浜川小学校の場合、約20万円程度必要。
子どもの貧困対策を問う
問 平成28年に制定された子ども居場所運営支援事業補助金交



エンジン式の草刈り機を導入し、保護者や教職員の負担軽減を計ろう

小学校・中学校の草刈り
問 従来学校の草刈りはPTAの役割として行われていたが、共働きの増加等でPTAの衰退によるマンパワー不足で、一部の保護者や教職員の負担となっている。支援できないか
答 関係者と意見交換しながら検討する。

付要綱が現在機能していない。当初の目的と効果は
答 国の補助金を活用し、貧困家庭の子どもの福祉の増進に資することを目的としている。地域団体による子どもの居場所作りを財政面から支援し、食の提供や学習支援等を通して子どもの福祉の増進に寄与できたと考える。
子ども食堂等の居場所づくりが非常に重要となっており、活動する方々の末端まで補助金を交付することができないか
答 行政からの資金に依存すれば、資金の減額や打ち切りに対応できず、団体の存続が危うくなる懸念もある。自立した活動をする団体は社会的信用も得やすく、新たな協力者や資金提供者を引き付けるものではないかと考え、直接補助金は交付していない。
役場庁舎1階喫茶室への入居は
問 一般公募を行い喫茶室を有効活用すべきだと考えるが今後の



子ども達がバスを利用しやすい環境整備を求める

教育委員会移動学習バス事業・社協の福祉バス
問 教育委員会移動学習バスの成果と課題は
答 令和2年度から5年間で延べ人数2万4千239人の利用があり、学校現場や社会教育等の学習機会の拡充に役割を果たしてきた。車両を購入し20年以上経過しているため車両の更新を行う必要があることや維持管理費の増加が課題。
方向性は
答 来庁者の利便性等を基本方針としつつ、賃料や条件等を含めた公募条件の見直しを行い再公募を検討。
問 すべての人が自分らしく生きやすい社会の実現について取組と見解を伺う

問 借用の対象であるスポーツ少年団の利用を断っている理由は
答 スポーツ少年団の単位団は該当していない。
問 民間観光バスの利用検討は
答 他市町村の運用実態、財政負担等の観点を踏まえ検討する。
ほかに、次の質問をしました。
● スクールロイヤール制度について



新垣 千秋 議員

Q 補聴器購入の助成金制度を導入できないか

A 助成事業の内容を検討し事業実施に向けて準備を行っている



詳しくは動画をCheck

生理用品の設置は
問 令和7年6月定例会に役場やニライセンター、博物館等公施設への生理用品の設置を求めたがその後の状況は
答 突発的な生理に対するセーフティーネットとして、利用者満足度を高める施策と認識。導入に向け検討をしている。
問 次年度から設置していくのか、いつ頃を予定しているか
答 企業版ふるさと納税で賄えないか検討中。次年度ということではなく様々な公共サービス、福祉サービスとの観点からバランスが取れるか、結論には至っていない状況。
キャンプ桑江(キャンプ・レスタ)浄水場を問う
問 米軍キャンプ桑江内の浄水場から基準値を上回るPFASが検出されたとして在沖海兵隊が県や本町に基地内へ給水を要請したと報道があった。沖縄県、沖縄防衛局、米軍、本町の4者協議が行われたとの事だが、米



給水地域や取水地のPFASによる土壌汚染は?

軍からの要請内容と協議内容は
答 米軍からキャンプ桑江の浄水場がPFASの米国基準を満たしていないことから本町からの給水に切り替えたいと要望。対応可能か給水量増量時のシミュレーションをしたところ一部の地域で給水に支障をきたすことを確認。他市町村への影響も想定され、供給は困難と示され、米軍に、現時点で給水量増量に対応できないと伝えた。一方、本町では以前から将来的な水需要の増加に対応するためキャンプ桑江側の高台に新たな配水池を整備する計画があり、令和10年には給水量増量に対応可能となることを4者協議で説明。
問 キャンプ桑江南側に給水しているとの事だが給水地域や取水地の土壌汚染の状況、北谷浄水場の取水源の嘉手納基地についても早急に立入調査を行うべきではないか
答 汚染源を特定するため、軍転協を通して嘉手納飛行場等への立入調査を認めるよう国に求めている。今回、本町に対して給水を求めていることから県に対し、国及び関係機関に働きかけるよう申し入れを行っている。
問 北谷浄水場のPFOS、PFOAの合計の濃度が高く、米国の基準を超えた場合、どう対応するか提言するように求めているのか
答 沖縄県企業局から確約できないということ伝えており、米軍もその認識でいると考えている。
多様性を尊重する社会の推進について伺う
問 ハラスメントについて



誰もが自分らしく住み慣れた地域で!

答 「女性・男性・性の多様性に関する相談窓口」を設置。年に2回、特設相談窓口も設置するなど、当事者や周りの方々に支援している。
ほかに、次の質問をしました。
● 町道上桶川6号線の展開広場について
● ハラスメントについて



おくひらあやこ 議員

子育て世帯やひとり親世帯へ継続的に家計負担を軽減する支援は

A 児童手当の追加増額分が1人あたり2万円。児童扶養手当も増額が発表された



詳しくは動画をCheck

問 物価高による支援を伺う

答 子育て世帯、ひとり親世帯への重点支援について、追加支援策を検討しているか

答 食料品の高騰に対する特別加算があり、その枠組みを活かしながら町民や町内事業者へ支援が届くよう商品券事業等を検討。

問 最も影響を受けている世帯は

答 全ての子育て世帯が大きく影響を受けていると認識。

問 子育て世帯やひとり親世帯へ継続的に家計負担を軽減する支援への転換が必要だと考えるが、追加の対策を検討できないか

答 児童手当の追加の増額分が1人あたり2万円。また、児童扶養手当も増額が発表された。現在、町独自の支援策は考えていない。

町内保育事業を問う

問 こども誰でも通園制度の懸念される課題と解決に向けた取組



問 町内保育事業を問う

答 より多くの世帯が公平に利用できることが重要。国の指針でも市町村の区域に居住するものが先行して予約ができる。町民が優先的に利用できる仕組みを検討。

問 青少年支援センターと教育委員会、福祉部門が共同して訪問支援を導入し拡充できないか

答 スクールソーシャルワーカー

問 若者・高齢者に対する就職支援と町内企業支援について

答 若者・高齢者に対する就職支援と町内企業支援について

保護者のニーズにあった制度を望む

問 青少年支援センターの過去3年間の利用者数は

答 令和5年度148件、令和6年度153件、令和7年度11月現在86件。学習支援等を受けている児童生徒数が、令和5年度16人、令和6年度25人、令和7年度11月現在15人。



連携のとれた青少年支援を！

問 本事業の実施に伴う財政負担と利用者負担は

答 国庫補助と利用者負担となる見込み。負担割合は、新交付金2分の1、国4分の1、県8分の1、市町村8分の1。利用者負担の無償化も検討。



きよなちよっけい 議員

本町のふるさと納税の状況と推移は

A 納税寄付額は、令和4年度6,297万円、令和5年度1億2,902万5,300円、令和6年度1億4,668万800円と増加傾向で推移。過去の同月時点と比較して最高額



詳しくは動画をCheck

問 茨城県境町のまちづくりについて見解は

答 民間との共同出資によりさかいまちづくり公社を設立し、公社が返礼品の製造・開発、物流を担う公民連携のビジネスモデルを構築しており、得られた収益を地域課題の解決に投資するなど地域活性化のモデルケースとして評価されているものと認識。

問 境町で実施しているPPA事業を取り入れ、いろいろな形でふるさと納税を実施してはどうか

答 産業構造が異なり、その仕組みをそのまま本町に持つてくるのは困難と考えている。

砂辺馬場公園のリニューアルとビーチについて伺う

問 馬場公園をリニューアルする計画はないか

答 全体的なリニューアルの予定



海と公園がひとつにひとつにつながる場所へ

問 馬場公園の隣をビーチとして整備する予定はないか

答 現在、具体的な活用計画はないが、砂辺の浜を単独の施設として活用するのではなく、周辺の宮城無願埋立地、砂辺馬場公園、パークゴルフ場などと一体的に活用することで、より効果的な活用が図られると考え、管理している沖縄県中部土木事務所などの関係部署と連携して検討していく。

問 宮城2号線、海岸側の無料駐車場を有料駐車場にできないか

答 砂辺馬場公園に隣接している国有地を活用し砂辺5号線の拡幅工事と一緒に整備できるように、34台程度の駐車場の整備事業を進めている。

問 北谷町の人口は

答 本町の人口が3万人を達成できない理由を伺う

答 国全体が進む人口減少の潮流のもと、人口増加の基盤である「自然増」が近年マイナスに転じたことなどが挙げられる。

ほかに、次の質問をしました。

●北谷町の保育所の現状について

●漁業振興について



使われていない国有地を地域・公共の未来資源へ



みやざと ひろし 議員

Q 小中学校の校門前への防犯カメラ設置の状況は

A 設置場所の精査や財源確保について調査研究を行う



詳しくは動画をCheck



不審者の侵入に迅速に対応するため防犯カメラの設置を！

問 防犯カメラについて以前も質問した。今の進捗状況は
答 防犯カメラの設置は、非常に効果がある。引き続き設置場所の精査、財源確保について調査研究する。

教育行政を問う

問 小中学校校体育館へ空調の導入ができないか
答 今年度基本設計業務を進め、令和8年度に設計業務を行う。令和9年度から実際に空調設備整備の工事に着手予定。小中学校全6校に設置予定。

一般質問



たかやす かつなり 議員

Q 漁業組合のホームページが平成25年4月現在となっている。情報発信が問われるが問題意識を持っているか

A 漁業組合と話しながらホームページ等を更新できるようにしていきたい



詳しくは動画をCheck

漁業振興と北谷漁港を核とした産業政策は

問 直売・加工拠点の5年後・10年後の将来像と、実現に向けた町長の責任は
答 事業主体の北谷町漁業協同組合には、加工・販売施設の運営を通じた漁獲物の消費喚起で水揚げ量の増加、魚価の価格安定及び漁業従事者の意欲向上等の事業目標の達成に向け取り組んでもらい、その取組を監理・支援していきたい。

問 今回の事業は不動産事業ではないか。漁業振興ではないかと思いが違いない
答 加工販売施設の整備で漁獲高が上がった事例が全国的にある。それを参考に漁業の振興も漁獲高を上げながらやっていきたい。



漁業DXの活用で、獲る・育成する事業の推進を！

新しい事業、情報発信が問われると思うが、町は問題意識はあるか。事業を成功させるといいう強い決意を持って取り組んでいくか
答 組合との話でよく話題になるのが、収入が見込めずホームページの更新等に労力を注げないとのこと。事業を推進すること、収入を安定的に増やし改善していきたい。組合とも話しながら組合がホームページ等を更新できるようにしていきたい。

一般質問

道路行政について伺う

問 美浜スクランブル交差点に右折矢印付き信号を設置できないか
答 沖縄県警察本部によると「右折矢印の追加が必ずしも交通渋滞の解消にはつながらなかった事例があり、慎重に検討する必要がある」とのこと。引き続き沖縄警察署及び沖縄県警察本部と連携し対策を検討。

問 右折する車両が信号無視して行く現状がある。味自満の十字路から矢印信号機を移設できないか
答 右折矢印信号機は交差点の構造や、右折レーンの有無、歩行者信号との連動等を前提に設計されている。他の交差点に移設すると交通が損なわれる恐れがあるため慎重に検討。

問 沖縄警察署、沖縄県公安委員会に要請書を提出できないか
答 沖縄警察署に同交差点の車両及び歩行者が円滑に通行できるよう緩和対策と引き続き交通安全施策に力を入れて取組よう

問 5分でできる作業。今の答弁では困る。3億円の予算を投じている。漁獲高が大幅に上がるには、漁業DX等を活用しないといけない。今後町の予算を投じる可能性と判断のタイミングは
答 現時点では行わないと考えている。

ふるさと納税と民間連携を活用した「稼ぐまちづくり」について伺う

問 境町の「まちづくり大学院」に人材を送り育成できないか
答 体制づくり、役割分担は参考にした。本町と似通った返礼品を提供している恩納村は、県内でも群を抜いた実績。そこも調査研究したい。

北谷公園と温泉を活用したPark Keeperについて

問 千葉県長生郡睦沢町「道の駅むつざわ」は、温泉施設に加え、ドッグラン、オートキャンプも可能な広い駐車場、地元の特産

請している。引き続き連携を図り安全対策を進める。



早期の右折矢印付き信号の設置を！

各地区公民館のLED照明への切り替えは

問 水銀使用製品である一般照明用の蛍光灯は2027年末までに全て禁止になる。各地区公民館のLED照明への切り替えは
答 これまでの改修や設備更新の機会を捉えLED照明への更新工事を実施している。今後も各公民館の照明設備の老築化や故障、利用実態及び予算状況を勘案し、全館でLED照明化を進める。



様々な活用ができ、見ても気持ちの良い施設を望む

ほかに、次の質問をしました。
● 本町の保育施設における待機児童解消と保育士確保策について

旧北谷消防署庁舎跡地利用

問 旧北谷消防署跡地に町民体育館を設置できないか
答 用地の確保、財源、維持管理、町民ニーズ等、多くの課題を整理する必要があります。現在、体育施設利用の登録団体は35団体。各団体が学校施設や町営体育施設等を利用しながらスポーツに親しんでいる状況。

ほかに、次の質問をしました。
● 北谷ゲートウェイについて
● 美浜アメリカンビレッジエリアへの電子看板設置について



Q 物価高対策としてプレミアム付き商品券の配布計画はあるか

A 商品券事業等の実施を検討



詳しくは動画をCheck

問 キャンプ桑江内レスタ―浄水場の水質悪化の原因は
答 令和6年のPFAS検出結果



物価高への支援、一日でも早い対応を求める

問 商品券の配布方法は
答 全世帯に郵送する方法で検討中。
問 物価高対策を問う
問 政府は「重点支援交付金」でおこめ券の配布を促すようだが、物価高対策事業計画は
答 町民や町内事業者に支援が届くよう商品券事業等を検討している。また、子ども、高齢者、生活困窮者等を支援する団体等にお米を提供する「福祉の食応援事業」も併せて検討。

問 米軍側のキャンプ・レスタ―内浄水場に対しての対応は
答 確認できていない。
問 キャンプ・レスタ―内の浄水場はいつ設置され、管理者は誰なのか
答 設置された時期は把握していない。管理は在沖海兵隊が行っている。
問 水道法で給水義務が規定されているが、米軍基地に日本国の法律が適用されるのか
答 本町が事業認可を受ける際に、給水区域は町内全域としている。

北谷公園温泉施設等整備・管理運営は



立ち入りを拒む米軍への給水は、住民感情を逆撫でているものだ！

問 Park-PIF制度を活用した事業者の公募を進めてきた「ちゅらゆ」の更新事業について、予定事業者候補が該当無しとなった結果等の内容は
答 1者から事業提案書の提出があり、事業計画、応募者の財政

問 10年程前から基地内への立ち入り調査を要請しているが、拒否する報道がなされた。拒否する回答の後、何らかのアクションは
答 12月に沖縄県による米軍施設区域の立入申請に対する米側の対応について防衛局から説明があり、現在中身を精査している。
問 今後の事業予定候補者選定は
答 応募登録を行った事業者へヒアリング等を予定しており、今後の事業を進める重要な資料として活用する。
● 不登校児童対応について
 ほかに、次の質問をしました。
 状況、収支計画等の観点から審議及び審査を行った結果、採点が最低基準点に満たず、該当者無しとなった。



Q 東部地域へのスケートボード場の調査、検討ができないか

A スケートボード利用時に発生する音が周辺に与える影響を調査したところ、住宅地の環境基準を超える結果となり、住宅地域への設置は難しいと判断している。



詳しくは動画をCheck



安全で安心して利用できるスケートボード上の建設

問 東部地域から馬場公園までは、国道も越え距離がある。子ども達の安全を考えると、遠すぎると考えるが認識は
答 移動距離はあると認識しているが、東部地域は騒音基準を超える恐れがあり、東部地域でのスケートボード場の設置は、ほぼ断念している。
問 桃原公園のバスケットリングから滑り台へ向けての芝生、ニライ消防の跡地、桑江公園、子どもたちなりに場所を考えている、あげた場所では無理か
答 住宅地域では騒音に関する基準が、55デシベル以下が必要。住宅内にある桃原公園及び桑江公園は、住環境への影響が懸念される結果となった。
問 運動場の改良は、大規模工事となることから、教育委員会ですべてのLED化事業や体育館空調事業、その他の事業も含めて総合的に考え、運動場事業の実施を検討していきたい。

問 土壌改良の必要もあるかと思うが
答 運動場の改良は、大規模工事となることから、教育委員会ですべてのLED化事業や体育館空調事業、その他の事業も含めて総合的に考え、運動場事業の実施を検討していきたい。
問 北谷小学校運動場施設を問う
問 体育館照明のLED化を検討できないか
答 令和9年度には全ての小中学校の照明LED化が完了する予定で、北谷小学校体育館は、現在設計業務を行っており、令和8年度に改修工事を行う予定。
問 運動場の整備を検討できないか
答 過去に教頭先生と現場立会い、優先順位の確認を行った経緯がある。運動場の水捌け、除草等の要望もあるが、特に優先すべき課題はハブ対策であるとの認識を共有し、現在、対策工事を実施。

教員の働き方改革



安心・安全な小学校屋内外の施設整備を早急に

問 本町の小中学校の1週間当たりの労働時間は平均して何時間か
答 43時間。
問 沖縄県の平均時間、本町の平均時間は授業日数の対象時間として適切か
答 学習指導要領に則った授業計画の時間内で、適切に指導できているものと捉えている。
問 事務業務が多いことにストレスを感じるかと教員のアンケートにあるが、軽減するための対策は

答 各行事の見直し等を行い、県が行っている働き方改革と連動しながら各学校で教職員の負担軽減に取り組んでいる。
 ほかに、次の質問をしました。
 ● キャンプ・レスタ―への給水増量について
 ● セグロウミバエについて



Q 子育て中の役場職員の町内在住と町外在住の実態と、職員ニーズに沿った支援が十分か評価は

A 町内在住は全体の34.8%。町外在住は全体の65.2%調査を実施しておらず評価は把握していない



詳しくは動画をCheck

問 保育士へ直接行っている支援と施設への支援は

答 保育士確保策は施設を介し行う補助制度。保育士へ直接行う事業はないが、県外保育人材の渡航費や引越し費用を補助する制度や住宅費の負担軽減を図る制度等、国や県の制度を活用し様々

待機児童対策と保育士確保事業を問う

問 子育て世代への家賃低廉化事業を具体的に伺う

答 11月から開始。高齢者、障がい者、ひとり親家庭、子育て世帯等、住宅の確保に配慮を要する世帯対象の事業。予算規模は5世帯分の補助事業として計上。上限毎月2万円の10年間。町が大家に直接補助金を供給。今後拡大していきたい。

問 子育て世代の流出のデータは

答 20代から40代前半の令和6年度比較で55人の人口の増加が見受けられる。

北谷町の人口動態と住民生活は

Q 青年会が招待されるイベントで移動バスの予約が取れにくい状況がある。受け止めは

A 急な出演依頼や予約重複で対応できない場合、運営費補助の活用で移動支援を検討していきたい



詳しくは動画をCheck

青年会とエイサーについて

問 青年会は、地域の活力、本町の発展にも欠かせない重要な役割。現状は様々な問題を抱えている。現状と対策は

答 青年連合会は会員数減少、物価高騰等によるイベントに掛かる運営費増など様々な課題を抱えていると認識。青年連合会補助事業費として、運営費補助、エイサーフェスティバルへの補助、リーダー宿泊研修補助金等を交付していることを改めて周知。青年連合会との意見交換を継続し、今後の支援のあり方につなげていきたい。

問 旧盆のエイサーで仮設トイレやゴミ箱の設置、違法駐車対策のためのニライセンター駐車場の開放等ができないか

答 旧盆エイサーは地域の大切な行事。一方で深夜におよぶ騒音や迷惑駐車など課題もあり、今後は沖繩警察署が許可する範囲内でやると確認した上で、必要があればニライセンターの駐車場等、青年会や地域自治会との

観光を主とする地域の発展に伴う家賃高騰と人口流出について伺う



エイサーは地域の活力更なる支援を望む！

問 専任の事務局長等の配置は

答 配置における予算措置はまだ検討していない。今後も青年連合会と意見交換していきたい。

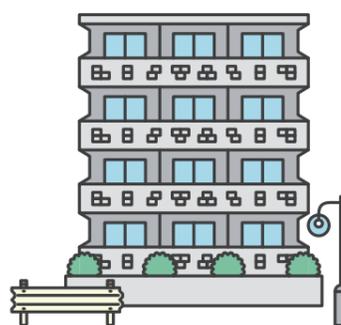
問 観光地として人気が高まり、住民のためのアパートやマンションが収益性の高い民泊等に転用され家賃が高騰している。住宅宿泊事業法の日数制限や宿泊管理体制等を決め、規律に反すると罰金や処罰する等の検討はされているか

答 民泊・旅館業を含め、県が届け出や許可の権限を有し事務を

意見交換を踏まえ検討している。執行している。私権を制限することになるため慎重な検討が必要。

問 人口流出を止めるため、効果的なのは、法的な住宅の整備。茨城県境町の国の地域有料賃貸住宅制度とPFI手法を組み合わせた、住宅確保の手法を導入する可能性は

答 境町のスキームで本町の公営住宅を建設するのは現時点で厳しい。既存のストックや賃貸住宅等を活用し、家賃の高騰を抑えるソフト施策を展開していく。昨年11月から実施の家賃低廉化事業を、今後若い世帯向けにも検討していく。



若年層の人口流出家賃高騰騰対策を願う

ほかに、次の質問をしました。

- PFI事業について
- 街灯について
- 保育について
- 学校について
- 県道24号線バイパス整備について

防災対策を問う

問 山手側の避難訓練、避難者受け入れ態勢が各自治会任せになっているようだが、合同の講習会や防災士を交えた避難訓練、避難者受け入れ訓練等を検討する必要があるか

答 自主防災組織への補助金や防災士養成支援、防災講習会への参加機会の提供等、各自治会の主体的な取組を尊重し支援してきた。山手側地域を含む全ての行政区で、防災士や自主防災組織と連携し、避難訓練や避難者受け入れ体制の充実を図り地域の防災力向上の支援を進める。



山手側の避難者受け入れ態勢の強化を！

特産品開発について伺う

問 商工会の「ドラゴンまんじゅう」を特産品にし、観光産業、就労支援に繋がらないか。また、砂辺国有地に熱帯果樹を活用した特産品づくりや作業所の設置、設備整備の検討は

答 商工会への特産品開発等支援補助金で、専門家による味や意匠の助言及び商品改良・販路拡大を支援。砂辺国有地の施設整備等の支援は難しいが、民間事業者が自己負担で沖繩防衛局所管の国有地を使用することは許可条件の範囲内で可能。具体的な事業計画を本町が沖繩防衛局へ問い合わせしてほしい。

ほかに、次の質問をしました。

- 子供の貧困対策事業について

一般質問

一般質問



たまなは ひでこ
玉那覇 淑子 議員

Q キャンプレスター浄水場の水源はどこか、施設の所有者は誰で管理権はどこにあるか

A 米軍に確認したところ水源は運用保全上答えられない、所有、管理は在沖海兵隊



町民が納得できる対応を！

問 本町の対応の根拠は
答 水道法第15条「給水義務」の規定で水道事業者は給水区域内の需要者から給水申込みを受け

キャンプレスター浄水施設
のPFAS汚染と本町への給水要請
問 米軍環境保護庁の新しい基準値とレスター浄水場・北谷浄水場のPFAS濃度は
答 米軍環境保護庁のPFAS・PFOAの基準値は4ng/L、レスター浄水場は概ね22ng/L、北谷浄水場は原水で19ng/L、浄水で13ng/L。

問 給食の量、質やメニュー等について生徒、保護者、職員らにアンケート調査等を実施し、実態把握に努めてほしいと要望があったが、所見は
答 これまで、2年に1回、実施する給食残量調査や栄養士の学校巡回等による学級担任からの聞き取り等を行い、献立等の改善に努めてきた。アンケート調

学校給食満足度調査について伺う
問 給食が足りないとよく聞く一方で、食べ残しもあるといわれている。現在の残量は
答 一日あたり小・中学校合わせて約150kgから200kg。

た時は、正当な理由がない限り給水を拒否、停止してはならず、安全で良質な水を継続的かつ安全的に供給しなければならぬと定められている。
問 キャンプレスターは海兵隊が所有・管理しているのであれば環境調査を北谷町・米軍がしっかりと調査する必要があるのでは
答 米軍からPFASが検出されていることは承知をしている。防衛局を通して、原因と対策を行っているか聞いたところ今は回答できないとのこと。



子どもたちが満足できる給食を

査は学校現場の負担も配慮しつつ、検討したい。

問 学校給食法は1945年に定められ、食事の在り方、給食の在り方等も変わってきていると思う。量が足りないと言いつつ食べ残しがかなりの分量を占めている。アンケート調査が必要と思うが、計画を伺う
答 アンケートの時期、内容は栄養士や学校側と調整し、献立作成に活用できる内容の検討を詰めた。

PPP/PFI導入の意義は
問 適切な公共サービスの維持には施設の建て替え、改修や運営にPFIの活用が有効と示されている。PPP/PFIの事業内容と導入の考えを伺う
答 公共サービスや公共施設整備に、民間の資金、経済能力、技術的ノウハウを最大限に活用し、効率的かつ効果的なサービスを提供することを目的とした調達方法。施設の整備や更新時は、民間活力の導入の調査研究を行う。
ほかに、次の質問をしました。
● 水道管の老朽化と耐震化耐用年数について



あは こん ひろし
阿波根 弘 議員

Q 桑江公民館は、調理室が設置されていない地域活動・住民サービスへの影響は

A ちゃたんニライセンターや駐車場スペースを活用するなど地域の皆様が工夫している



区民活動に必要な調理室の設置を！

問 公民館で行われる子ども食堂・防災時の炊き出し機能などに対応できない点はどう考えているか
答 学習・交流・防災など複数の機能をあわせ持つ多機能な公民

問 唯一調理室が設置されていない。地域活動・住民サービスへの影響は
答 公民館講座や学推協のイベント等で料理教室を開催する場合は、ちゃたんニライセンター活用。自治会主催の区民行事等で調理が必要な場合は、駐車場スペースを活用するなど、地域の皆様の工夫により運営されている。

問 災害時における避難所での炊き出しや非常時の食支援など、公民館機能は重要。桑江体育館は300人程度収容できる。防災という観点で設置できないか
答 大規模な増改築には防衛8条交付金の補助が使える可能性が

問 「調理室を設置して」という要望は今までなかったのか
答 直接公民館からの要望等はない。
問 調理室未整備となっている理由は。今後改修や増築、機能追加などの可能性を検討する考えはあるか
答 桑江区公民館は、平成3年に建設され当時桑江区内に中央公民館がある関係で地区体育館が建設された経緯があり、他の地区公民館と比べて体育施設としての機能が充実。町内の公民館全体の老朽化の状況や機能面の課題を整理し、改修や建て替えの優先順位を検討していく必要がある。

問 投資物件・外国人住宅の増加状況について、どの程度把握しているのか
答 米軍人等の施設・区域外居住が地域社会へ与える影響を把握するため、平成19年度および平成25年度の2回、「北谷町における在沖米軍人等の施設・区域外居住等調査業務」を実施。平成25年度の調査時点では、町全域における外国人向け貸し住宅は856棟、2千929戸。前回調査（平成19年度）比で、棟数で約150%、戸数で約180%増加。現在も増加傾向にある。防衛局に照会したところ「在日米軍人等の居住者数は、米側から2014年以降、情報の提供がなされていない」と回答があった。

問 基地の存在による特別な負担（騒音・渋滞・上下水道負担）
答 必要だと合理的な判断があれば前向きに検討できる。



外国人住宅の投資物件を新たな財源にできないか

防災・土地利用制限）に対応するため、独自の財源となる基地関連型税・負担金を設ける構想があるが見解は
答 独自の財源となる基地関連型税・負担金を設ける構想は、現時点で情報が把握できていない。
ほかに、次の質問をしました。
● 議員報酬と定数について



おおはま
大浜 ヤス子 議員

Q 町長2期目。向こう4年間の主な政策は

A 子育てや教育の無償化継続と拡充、高齢者の移動支援強化など、本町の実情に即した政策を進める。



問 多良間村では自主財源で村民1人あたりに3万円のクーポン券を配布すると報道があった。財政力指数が高い本町でも同様の対応は可能と思うが

答 他市町村と比較するのは難しいが、本町の高齢者や自治会へは県内でトップクラスの支援を行っている。



町長2期目。
更なる町民福祉の向上を！

問 子育て支援は3つの無償化を重点的に行われている一方、物価高騰の中、高齢者への給付金がないがどう考えているか

答 物価高騰においては、全ての世帯が影響を受けている。町民全体を支援する目的で追加の議案を提案する予定。

町政について

問 戦後80年、町制施行45周年の記念事業は計画通りに実施できたのか

答 戦後80年の今年度は、例年実施している事業に加え、慰霊の日に糸満市で行われる平和祈願慰霊、沖縄県全戦没者追悼式に町遺族会とともにピースメッセンジャーも参列した。町制施行45周年については、8月に記念式典・祝賀会を実施し、多くの町民と節目を祝い、各分野で顕著な功績のあった25名を表彰した。今年度は各課で実施する事業等を冠表記とし、町全体で節目を喜ぶ機運を高めている。

問 戦争体験者の語り部が減少する中、今後ピースメッセンジャーの活用は

答 平和事業へピースメッセンジャーを積極的に関わらせる等の育成に力を入れたい。



高齢者の居場所に手厚い対応を求める

問 丁寧に進めるとあるが利用者に行き届いているか

答 利用者への説明は、今後社会福祉協議会が行う予定。新たな居場所や移動先については、町も協力する。

問 高齢者福祉について

問 社会福祉協議会が運営するデイサービスが3月で閉所すると情報があるが事実か。高齢者の居場所がなくなるが代替りの施策は

答 令和8年度中に閉所予定。町内に同様の事業所が12カ所あり、希望される方が必要な支援を継続して受けられるように、事業者感の連携等を丁寧に進める。

問 高齢者施設の現状と、グループホームの入居者数及び空き状況と待機数は

答 高齢者入所施設は13施設で、その内グループホームは4施設、定員45人に対し入所者が44人となっており、入所待ちは5人。

問 人手不足で空きが出ても募集を止めている状況も聞いている。この現状をどう解消するか

答 軽度な方は介護予防に取り組んだり、地域で支え合う仕組みづくりを全町的に検討中。

ほかに、次の質問をしました。

- 安心・安全なまちづくりについて
- スケートボード場の設置計画について



なかそね
仲宗根 由美 議員

Q 北谷浄水場からキャンプ・レスターへの給水に関する資料提供依頼をしたが大部分が黒塗り。理由は

A 北谷町情報公開条例に基づいて行っている



情報公開は、町民の知る権利。
黒塗りなしで公開を！

問 北谷浄水場からキャンプ・レスターへの給水に関する資料提供を依頼したところ既に報道や議員への説明会で明らかにしていると思われる内容まで黒塗りだった。理由は

答 北谷町情報公開条例に基づいて行っている。公開決定等は、北谷町情報公開条例第7条第2号の個人に関する情報であって、特定の個人を識別できるものとして、協議参加者の氏名を非公開としている。同条第4号ウの町の機関と国等の機関との間における協議、依頼等に基づいて作成し、又は取得した情報であって、公開することにより、国等との協力関係又は信頼関係を著しく損なうおそれがある

P.F.A.Sを問う

るものに該当するものとして一部公開とした。判断主体は、実施機関である水道事業管理者となる。

問 契約の相手方が在日米軍である場合、情報公開することでどのように関係が著しく損なわれるのか

答 国等との会議において作成または取得した情報は国等との協力関係を確保するために非公開。公文書としての公開は部分公開や一部公開としているが、その内容は、これまで議員への説明会や議会での一般質問等でも説明している。本町の情報公開条例は、町民の知る権利を尊重し、町政の諸活動を説明する責務を全うする事を定め、原則公開が町の基本姿勢。町としては知る権利が十分に補償されているよう条例を解釈し運用する責務があり、非公開情報の範囲は行政の裁量が拡大しないよう具体的かつ明確に必要な最小限にとどめなければならないと認識。

高齢者福祉

問 高齢者向けアンケート結果をどのように扱ってきたのか。また、今後広報ちやたんへ結果を掲載できないか

答 主に高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定や見直しに当たり、高齢者の生活実態や介護保険サービス利用状況、今後のニーズ等を把握するための基礎資料として活用。集計結果の概要は、町ホームページで公表。広報ちやたんへの掲載は検討。

問 広報ちやたんへの掲載が可能となった場合、掲載時期はいつ頃か

答 夏頃に福祉課で実施している事業と併せて掲載できたらと思う。



アンケート結果は広報ちやたんへ掲載を

ジェンダー平等・多様性を尊重する環境づくり

問 性別にかかわらず、見られたくないという子どもの思いを尊重し、その権利を保障する視点から学校現場の環境改善が必要である。男子もカーテンのある更衣室を設けられないか

答 保護者から別室対応して欲しいという要望がある児童生徒は、着替える場所を確保する等の対応を取っている。カーテン設置は学校の状況等も踏まえ調査研究する。

ほかに、次の質問をしました。

- 子どもの育ちと子育て支援の充実について
- 産前産後の両親学級を更に充実させる取組について



発行責任者 北谷町議会 中地泰夫
編集者 北谷町議会 広報調査特別委員会
印刷 丸正印刷株式会社

この冊子は、13300部印刷し、1部当たりの経費は約50円です。
〒904-0192 沖縄県中頭郡北谷町森江一丁目1番1号
TEL (098) 936-3382 FAX (098) 936-9712
HPアドレス: https://www.chatan.jp/choogikai/

北谷町スポーツ推進委員

町内スポーツ・イベントをサポート



町内スポーツ振興のため町民へのスポーツ実技指導や地域スポーツの活動調整役、裏方として支えています
(スポーツ推進委員の皆様)



崎原会長(左)と星川さん(経歴39年目)

主なスポーツ・イベント (2025年度)

- 町民トリムマラソン(1月)
- 生涯学習まつり(2月)
- 町陸上競技大会(9月)
- 新体力測定(10月)
- 町民運動会(11月)
- カローリング大会(12月)

その他・・・
児童館(放課後児童クラブ)や自治会等でのニュースポーツ体験

令和8年3月定例会に傍聴に行こう!

令和8年3月3日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4階です!

インターネットで町議会を知ろう!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を傍聴してみませんか?

編集後記

11月の補欠選挙で初当選いたしました、宮里勉です。
今回より議会広報委員を務めることになりました。
春は卒業や進学など、希望に満ちた門出の季節です。
私自身も今まさに「1年生」の気持ちで議会活動に励んでいます。
初めての広報委員として新しい出会いに向き合う日々です。
皆さまの生の声を聞くたびに、議場だけでは気づけない大切な視点があることを学びました。
これから町民の皆様が多様な意見を汲み取り、しっかりと議会へを届けていきたいと思えます。

議会広報調査特別委員会
委員 宮里勉

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712